

[議題3]

放課後子どもプランについて

[質問の具体的内容]

国からの提唱により、平成19年度から本市においても「放課後子どもプラン検討委員会」が設置され、実施に向けての取り組みがされていると承知しているが、次の3点についてお知らせいただきたい。

- (1) 大沢地区の児童クラブの現状について
- (2) 放課後子ども教室モデル事業の概要について
- (3) 放課後子ども教室モデル事業に係る地区の役割、地区への要望について

[回答]

(1) 大沢地区の児童クラブの現状について

- ・ 今年5月時点で、大沢地区には大島、大沢、九沢の3児童クラブがあり、定員が140人で実際の入会児童は202人である。
- ・ これは、基本的に定員の2割増しまで入会していただくという方針と、緊急対策として、大沢児童クラブにおいて、地元と学校の協力をいただき、「むかしのくらし館」の建物を活用して増員を図ることによって、140人の定員に対して202人を受け入れている。
- ・ 昨年5月時点では、175人であったので、30人弱の受け入れ増となっている。
- ・ 緊急対策によって、大沢の待機児童はほぼ解消したが、大島と九沢にはそれぞれ10人近く待機児童がいるので、これについてはなるべく早く解消したい。
- ・ なお、市内全体では、今年5月で225人の待機児童がおり、緊急対策として補正予算を充て、昨年から今年にかけて市内12カ所で対策を講じつつある。
- ・ これにより、300人くらいの受け入れ増になると思うので、待機児童はもう少し減ると考えている。
(こども施設課)

(2) 放課後子ども教室モデル事業の概要について

- ・ 放課後子ども教室事業については、最終的には市内の全小学校区の全学年を対象に、放課後の子どもの安全・安心な居場所、自由に伸び伸びと遊べる場所として、例えば学校の一時的余裕教室、特別教室、体育館、校庭等を使い、遊ぶ場を確保していきたい。
- ・ 平成20～21年度の2年間はモデル実施期間とし、今年度は中央小学校、上鶴間小学校、根小屋小学校の3校でスタートしたいと考えており、現在、地元や学校と調整を行い、中央小学校については9月8日スタートという予定で、希望者の登録をいただくため、その募集を始めている。
- ・ 現時点では、約320人の申し込みをいただいております、全児童数約560人の約55パーセントの児童に登録をいただいている。
- ・ 今後まだ増えると考えており、おそらく6～7割の児童が利用すると思っている。
- ・ 従来の児童クラブは基本的に1～3年生が対象であったが、この事業は全児童を対象にし、基本的には午後5時、場所によって冬場では4時半ぐらいまで、遊び場として提供したい。
(こども施設課)

(3) 放課後子ども教室モデル事業に係る地区の役割、地区への要望について

- ・ 2つの場面が考えられるが、1つは、4時半や5時に放課後子ども教室が終わった後、児童が安全

に帰宅するため、見守り隊の方を中心に安全確保などにご協力いただければ大変ありがたい。

- ・ 現在、学校の下校時に、各地区で見守り隊の活動をしていただいているが、おそらくどの地区でも活動時間が遅くとも3時半～4時ごろまでだと思うので、単純に時間延長とはいかないかもしれないが、4時ごろに帰るときに同行していただくなど、ご協力いただければありがたい。
- ・ もう1つは、児童が学校の教室等で活動事業に取り組む予定なので、例えば高齢者の方にゲームボールや工作、竹とんぼづくり、わらじづくり、植物の栽培等を指導いただくなど、事業への協力をいただけたら大変ありがたい。
- ・ 現在、3つのモデル校では、地域の皆さまにそういった呼びかけをしている。
- ・ 来年度はモデル事業をさらに3箇所で開催し、平成22年度から、条件が整ったところから全校実施に向けて取り組んでいきたい。
(こども施設課、学務課)

[議題3に対する質問等]

<質問等>

- ・ 大沢地区の児童クラブで人材が不足しているとのことだが、その内容を伺いたい。
- ・ また、スタッフの採用条件等があれば伺いたい。

<回答>

- ・ 児童クラブには2種類の非常勤職員がいる。
- ・ 児童育成指導員と、例えば障害のある児童が入会した場合には、児童育成補助員をつけている。
- ・ いずれも、例えば保育士や幼稚園教諭などの資格があればありがたいが、その資格がなければならぬということではなく、児童クラブの運営等に理解と熱意がある方であればお願いしている。
- ・ 現在、市内全体では、こどもセンターも含め約1,000人の非常勤職員がおり、ほとんどが主婦で、男性は約3パーセントである。
- ・ 大沢児童クラブでは、5名が登録されているが、常時3名くらいで従事しており、1～2名が不足している。
- ・ 欲を言えば、あと2～3名いればローテーションが非常に楽になるので、心当たりがあれば、ぜひご紹介をお願いしたい。